

会 長 対 談 企 画 第 3 弾 !

岡山弁護士会では、今年度、岡山県内で活躍されている方々の現場に行き、水田会長が対談を行っています。今までの仕事のことやその方のポリシー等様々なお話をするなかで、弁護士及び岡山弁護士会に期待することをうかがう企画を行っています。

第3弾として、平成28年12月7日、更生保護法人備作恵済会古松園の施設長をされている岩戸顯さんと常務理事の本郷亮さんにお話をうかがいました。



～古松園施設長 岩戸顯さん（左）～
～備作恵済会常務理事 本郷亮さん（右）～

《聞き手》

水田：水田美由紀 岡山弁護士会会長 杉山：杉山雄一岡山弁護士会副会長

《話し手》

岩戸：岩戸顯さん

本郷：本郷亮さん

○水田 まず簡単に、沿革を教えてくださいませんか。

○本郷 パンフレット（あったか応援団）の裏側に沿革を書いています。宗教色のない施設をと、ということで岡山県下135名の発起人によって設立されたのが明治30年です。元岡山市長の花房端連（はなふさたんれん）という人が、初代の会長でした。その時今でいう少年の施設、保護の施設、もう一つ育児の3つの事業をやるということで、できたんです。少年感化の方は、昭和3年に県の方に移管して、今、岡山県立成徳学校となっております。

保護院は、その後色々ありましたけれども、今の所に移ったんですね。元々は古松という地名だったので古松園というわけです。

○水田 なるほど。それが名前の言われなんですね。

○本郷 その後いろいろ建て替えてもしたりしたんですけども、戦後昭和40年ぐらいにブロック造に一回変えとるんですね。だけど、これは古くなって雨漏りしたり壁が割れたり。

平成9年がちょうど100周年にあたりまして、その時に理事会の中で改築の機運もあったんですけども、何せ収容者も少ないし、給料も払えないようなね、無一文でそういう話ししたって・・・。



それで保護観察所がここを管理しているわけですが、その当時野本さんという観察所長さんが、今までのいきさつを見たりなんかして、「これじゃいけない。」ということですね。公務員の所長さんだけでも民間人と同じ様な考え方で、岡上で資金を集める為に地方自治体に話を広げてくださったりしてね。それで所長が音頭を取って、岡上でディナーショーをやったんですねえ（笑い）。

○水田 それは興味深いお話しですね。

○本郷 最終的に、民間資金が8千万ぐらい集めたと思います。その他国などからの資金が合計3億集まって、縦毛に至りました。

○水田 現在は更生保護法人の理事会の方々が運営をしているということですね。

○本郷 理事が今15名以内ですね。評議員が25名以内。あとは岩戸が運営の方を

○水田 ここの経営というか、収入は全部国からの委託費なのですか？

○岩戸 1人収容したら観察所から1人分の委託費をくれるんですけど、それが8割がたですね。27年度は4700万ぐらい。あとは寄付が100万ちょっとぐらい。あとは会費という形で120万ぐらい。

委託のお金だけしか運営にあてられないということで。その中から給料と。給料も若い優秀な人は雇えない。

観察所もいろいろ工夫してね、自立困難者という名目で、殺人とか放火とか性犯罪とか少年とか特定の種目をあげて、該当する人を受け入れると加算しますよと。

もっと根本的な委託事務費の在り方を、例えばこれは本来給与分ですよ、あるいはこれは経営分ですよ、電気光熱費分ですよ、と分けてくれたらいいんじゃないかと。それしないんですわ。

○水田 あくまで現実の入所者1人当たりいくらという計算になると。

○岩戸 定員定額の給与してくれない。全国103ある更生保護施設で、平均収容率75%ぐらいなんですけど、入所率アップのための努力しなくなるというのが理由だそうで

す。

うちらは90%以上ですからね、全国あちこちから。

○水田 最寄りの所に行くわけではないんですね。

○岩戸 網走からもよう来ましたわ。なんで網走から来るかいうたら、古松園は覚醒剤（の前科がある人）をよう取ってくれるって。

この前も性同一性障害の方を受け入れたんですけど、その人は、全部手術してます。ただ戸籍が女性になってなかったのが男性の刑務所行っとなですわ。

○水田 それは大変ですね。本人にしてみれば。

○岩戸 もう女性ですわ、完全に。それで困ったのは風呂ですよ。仕方なく職員のユニットへ時間限って、そこへ入ってくれと。

私ももともと矯正職員ですから、平気です。どんな人来られても。

○水田 こちらは罪種を問わないで、色んな方が入っておられるのですか。皆さん、日常はどうされているのですか。

○岩戸 ほとんど7割ぐらいの入所者が仕事行ってますから、朝出て行って、夜6時、7時に帰ってくると。

仕事行かない人は、ここでのんびり生活するなり、散歩行ったり。夏はエアコンも入れますけど、夜だけしか入れてないですから、昼間、図書館行ってみたりとか、色んな事をしてますけども。

○水田 高齢の方は。

○岩戸 高齢者は生活保護に移行するような段取りをして、どこかアパートで自立した生活すると。老人ホームも、入れてくれるところもある。

ただ一番困るのはね、生活保護出た、保護観察切れた、うちに喋りにくるわけ。保護観察切れると、どこが見守っていくんか、と気になります。これから老いていくのにね。

地域包括支援センターがしてくれるんかな、民生委員がしてくれるんかな。自立困窮者の支援法というのができとるけど、それもどこまでどうなっとるんかわかりませんけどねえ。



○水田 ここは特殊なプログラムがあるとお聞きしましたが。

○岩戸 豊かな人間性を回復するために、というプログラムを私が独断と偏見で作ったんで。私がずっと矯正職員としておったときの印象として、彼らに毎回同じ事を言っ、「はいわかりました」、言うても、2、3日間したらケロッと忘れとりますからね。彼らに感動感銘を与えるような事が一番

だと思ったんですわ。それが教育だろうと私は思とった、私の信念としてね。

具体的なプログラムは HP に全部公開してるんです。

○水田 大変なお仕事ですね。

○岩戸 苦労というのは、一生懸命やってもなかなか報われないところです。3年か4年前ですか、いわゆる「消えた年金」騒動があったころ、出所後、その人にも年金があるん



入園者の居室

じゃないかって、年金事務所にも同行して一生懸命探して、結局1千万ぐらい入ったわけです。その後も毎月7,8万ぐらい年金がもらえれるから、マンションを買って、後は貯金させたんです。ここを出た後半年もたなかつたんです。博打、飲み屋などなど。結局定期預金は解約、マンションも売却して、すってんてんになって万引きして刑務所です。私は何してるかわからん感じですよ。

だから労多くして報われないです。

逆にね、頼ってくる子がおるとね、相談に乗ってやったりしなきゃいけないのでね。その辺がいいとこかなと思って。元気でやってますよ、もう再犯しないですよって言ってきたり。いろいろです。

○水田 今後、職員の方の高齢化という問題もありますね。

○岩戸 職員も平均年齢63,4ぐらいでしょう。1人32歳の職員がいますが、奥さんの収入もあり、なんとか生活ができるところです。

せめて公務員レベルならいいんですけどね。

○水田 せっかく我々弁護士会で来てお話しを伺っておりますので、弁護士に対しておっしゃりたいこととか、今後期待することとか。「贖罪寄付をお願いします」、ということはお書いておきます（笑い）。

○岩戸 お願いします（笑い）。

時々弁護士の先生からも電話がありますが、あんまり更生保護施設の事をご存じない方多いですよ。ね。「更生保護施設へはどうしたら入れるんですか」とか聞かれたりしてね。

直接、取引はできないんですね、ここは。必ず観察所を経由しなければならない。起訴猶予の場合も、最近起訴猶予になりそうなどいったら、勾留先に観察官が早めに面接に行って、引受がなかったらここに入れたりね。

仮釈放の時は、刑務所が引受人を決めるんですけど、引受人が誰もいないんですとなったら、どこに行きたい？と本人に聞くんです。それで「岡山の更生保護施設を希望する」となると、例えば網走から岡山の観察所に書類が回ってきて、そこからうち

に書類が回ってきて・・・。

満期の場合は、出るときに刑務所で、保護カードというものを作ってもらうんですね。それを持って観察所に行くんですわ。それで観察所に行ったら、身上をこちらに流してくれるんです。

○杉山 警察官等が判決の出る前から古松園さんと、空きがあるかという話をすることはありますか？

○岩戸 うちでは特にないですね。観察所とはしてるんでしょうから、観察所を通じて情報が入ってくる事もあります。問い合わせがあればお答えすることはありますよ。ただ「仕事をする人ですか？」とお尋ねしてますね。いずれにせよ「出たら観察所に相談してください」と言いますが。

結局空きの有無より、人物ですわ。

○杉山 ああ、やっぱり人物なんですか。なるほど。

○岩戸 この前ね、占有離脱物横領で六月の執行猶予三年の人について、「」どう？」って観察所から聞かれて、ホームレスしとったから入所してもらったんですわ。

そうしたら一週間でホームレスに逆戻りですわ。束縛を嫌うんでしょうね。更生緊急保護だから、出ること自体には問題はなかったんですけど。保護観察がついとったら縛りがありますけどね。

で、うちの自転車盗っていったから被害届出してね（笑）窃盗も技らしいですね。腕がなるんでしょうね・・・。

○杉山 仕事はハローワークで探すのが一番多いんですか？

○岩戸 やっぱりここでの紹介ですわ。うちには、犯罪に関係があるということをわかって雇ってくれる協力雇用主というのが20社以上あるんですけど、ほとんど土木ですねえ。

まあ、たまに自分でハローワークで見つけて、ホテルのフロントをやったりとかね、だけど、インターネットが今発達してるからね、名前を検索したら出るんですわ。それで、介護の仕事に就いてた男性が性犯罪でね。「犯罪しとる人はうちは雇えないから」って行って即クビですわ。



○水田 そうですねえ。昔だったら、なかなかわからなかったですけど。

○岩戸 だからそれがちょっと困ります。事実を話して、前の事は問題ないと言ってくれるところもあるんですわ。だけど性犯罪はね、ちょっとなかなか難しいですね。

○水田 ちなみに、岩戸さんの職歴はお聞きしてよろしいですか？

○岩戸 もともと二十歳代から少年鑑

別所，少年院で勤務してたんですが，交流の人事異動で刑務所に行くことになって。私は岡山出身ですので，岡山刑務所に希望を出し，三年おりました。それでまた岡山少年院に帰って，岡山少年院で最後かなと思っいたら最後もう一回，一年間岡山刑務所に行って。それで定年退職して直接ここですわ。

○本郷 もうね，素晴らしい人ですよ。全国の更生保護施設でこういう方はいないですよ。

○岩戸 もう引退させてもらわんと（笑い）。

○水田 いえいえいえ，益々のご活躍期待してます。

終了

※古松園の建物は，1999年岡山市景観まちづくり賞（建築部門）を受賞しています！

